

製品名: GSK3 ベータウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03750**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ネズミ、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

抗原情報

遺伝子名	GSK3B
別名	GSK3B; Glycogen synthase kinase-3 beta; GSK-3 beta; Serine/threonine-protein kinase GSK3B
遺伝子 ID	2932
SwissProt ID	P49841
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

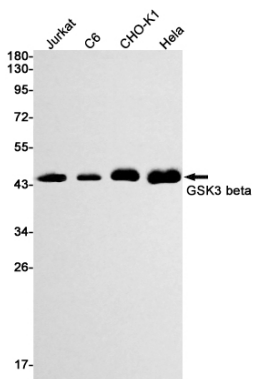
背景

グリコーゲン合成酵素キナーゼ 3 (GSK3) は、プロリンを標的とするセリン-スレオニンキナーゼであり、当初はリン酸化して不活性化するグリコーゲン合成酵素として特定されました。GSK3B は、エネルギー代謝、神経細胞の発達、および体型形成に関与しています。骨格筋では、GYS1 の活性をリン酸化して阻害し、グリコーゲン合成を抑制することで、インスリンによるグリコーゲン合成の調節に寄与します。

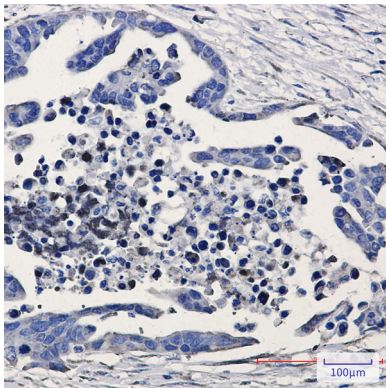
研究分野

神経科学

画像データ



GSK3 ベータ抗体を使用した、Jurkat、C6、CHO-K1、Hela 溶解物中の GSK3 ベータのウエスタンブロット分析。



GSK3 ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。